allcinema

八月の狂詩曲(ラプソディー)(1991)

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 日本

色彩 Color

時間 98分

初公開日 1991/05/25

【解説】

黒澤明監督が村田喜代子の原作を基に、かつて原爆を体験した祖母の許を訪れた4人の孫が体験するひと夏の出来事を描き、反核を訴える感動ドラマ。夏休み。長崎から少し離れた山村に住む老婆・鉦の許に4人の孫たちがやってきた。都会の生活に慣れた孫たちは田舎の生活に退屈を覚えながらも、長崎の街にある戦争の傷跡や鉦が話す昔話を聞いて、戦争に対する考えを深めていく……。その反核に対するストレートな表現が賛否を呼んだが、ラストのシーンには誰もが胸を打たれることだろう。長崎に原爆が投下されたシーンで、「空を覆ったキノコ雲が、人を睨みつける巨大な目のように見えた」ことを示すため、空に目が合成された。

【クレジット】

監督 黒澤明 Akira Kurosawa

製作 黒澤久雄 **ゼネラルプロデューサー** 奥山融

原作が対しています。対田喜代子が対しています。

脚本 黒澤明 Akira Kurosawa

上田正治

美術 村木与四郎

衣装デザイン黒澤和子Kzuko Kurosawa編集黒澤明Akira Kurosawa

音楽池辺晋一郎助監督小泉堯史

> 忠雄 井川比佐志 茅島成美 町子 大寶智子 たみ 伊崎充則 信次郎 根岸季衣 良江 河原崎長一郎 登 縦男 吉岡秀隆 鈴木美恵 みな子

リチャード・ギア Richard Gere クラーク